

| | |
|--------------------|--|
| 科目名称 | 動物臨床看護学各論 |
| 授業コード | BC374 |
| 英語名称 | |
| 学期 | 2024年度前期 |
| 単位 | 2.0 |
| 担当教員 | 川村 和美 |
| 記入不要 ナンバリングコード | |
| 授業の概要 | この講義では、動物看護過程の概説と疾病別の動物看護過程について事例を踏まえて説明する。各疾病における病態の特徴や飼い主側の状況を踏まえ、情報の整理・解釈を行うとともに個別性に重きをおいた動物看護の基本的な考え方について修得することを目的とする。 |
| 科目に関連する実務経験と授業への活用 | 本講義では、動物病院での臨床経験を持つ本学教員（川村・愛玩動物看護師）が実務経験を生かして講義を行う。 |
| 到達目標 | 動物看護過程の一連のプロセスについて学ぶとともに、各疾病別の動物看護過程をシミュレートし、看護の実践に反映するための力を身につける。 動物看護過程の考え方について理解できる。 各疾病における病態の特徴や飼い主側の状況を踏まえ、情報の整理・解釈を行うとともに個別性に重きをおいた動物看護の基本的な考え方について修得する。 なお、本講義はカリキュラム・ポリシーに掲げる「関係資格取得のためのカリキュラム」に該当する。 |
| 計画・内容 | 1) イントロダクション（動物看護過程について） 予習：動物看護過程についての予習（60分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（75分） 2) 循環器疾患の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分） 3) 消化器疾患（消化管）の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分） 4) 栄養代謝性疾患（肝・膵臓）の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分） 5) 神経疾患の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分） 6) 内分泌疾患の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分） 7) 確認テスト |

| | |
|-----------|--|
| 計画・内容 | <p>予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分）</p> <p>8) 腫瘍疾患の動物看護過程 予習：今までの講義の内容について総復習（90分） 復習：動物看護過程作成するにあたっての工夫や着眼点について（45分）</p> <p>9) 生殖器疾患の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分）</p> <p>10) 泌尿器疾患に対する動物看護過程 予習：高齢動物とその看護の特徴に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分）</p> <p>11) 皮膚疾患の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分）</p> <p>12) 整形外科疾患の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分）</p> <p>13) 眼科疾患の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分）</p> <p>14) 呼吸器疾患の動物看護過程 予習：動物臨床看護学各論 での当該疾患に関して（45分） 復習：授業内容及び未理解箇所の復習（90分）</p> <p>15) まとめ 予習：今までの講義の内容について総復習（90分） 復習：動物看護過程作成するにあたっての工夫や着眼点について（45分）</p> |
| 授業の進め方 | 担当教員が用意したパワーポイントと資料に沿って授業を進めていく。 |
| 能動的な学びの実施 | <p>毎時間提示するペーパーペイシエントを基に看護過程を考える時間を設ける。 学生への質問も活発に行う予定なので、積極的に授業に参加すること。</p> <p>適宜、確認テストや演習問題に取り組み理解を深める。</p> |
| 授業時間外の学修 | 動物臨床看護学各論 及び の内容と連動しているため、授業前に予め内容の予習を行い、授業後は不明な点をまとめておくこと（合計60時間程度） |
| 教科書・参考書 | <p>主教材は担当教員が配布する資料、筆記用具、ノート、資料を保管するためのファイル等を各自準備すること。</p> <p>教科書 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書9巻：動物臨床看護学各論,エデュワードプレス</p> <p>参考書 動物看護コアテキスト第5巻：臨床動物看護学 ,ファームプレス</p> |
| 成績評価方法と基準 | 成績は、授業内での演習の取り組み方及び発言などの積極性（20%）、確認テストおよび試験（80%）によって評価する。 |

| | |
|------------------------------------|--|
| 成績評価方法と基準 | 欠席をする場合には、事務室にある理由書に記入し提出すること。 |
| 課題等に対するフィードバック | 学生からの授業に関する質問やコメントは適宜授業で取り扱い、フィードバックする。 |
| オフィスアワー | CampusSquareを参照 |
| 留意事項 | <p>本科目は「動物臨床看護学各論」及び「動物臨床看護学各論」を履修することにより体系的に学習できるよう構成されているため、上記2科目は合わせて履修すること。</p> <p>尚、本科目は愛玩動物看護師国家試験の受験資格に必須の科目である。 授業の内容及び順番は変更される可能性があるため注意すること</p> |
| 非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」 | <p>授業の進め方 授業動画配信または資料配布によるオンデマンド授業を実施する。（場合によって適宜Zoomによるリアルタイム授業を合わせて実施する。）</p> <p>成績評価方法と基準 出席は資料のダウンロードによる判断とする。 授業への取り組み態度は資料のダウンロードや課題の提出状況（10%）、提出された課題の内容（90%）での評価とする。</p> |